

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日 時	平成29年6月30日(金) 午後1時30分から午後2時50分まで
3	会 場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	久保田和英会長、工藤裕子副会長、大神文子委員、掛川忠康委員 後藤有希委員、齋藤明委員、田村裕子委員、寺島信幸委員、堀内百合子委員 牧内由貴委員、八木沢啓一委員、山岸嘉幸委員、横山佳栄委員、吉池美智恵委員 依田勝夫委員、綿谷憲一委員 【欠席委員4名】
5	市側出席者	谷仲丸子地域自治センター長、石井丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 久保田丸子地域教育事務所長兼地域政策課政策幹、土屋市民サービス課長 竹花建設課長、池内丸子学校給食センター所長、手塚丸子消防署長 滝澤産業観光課長補佐 (説明者)金井都市計画課長補佐兼調査計画担当係長 竹下都市計画課長補佐兼街路公園整備担当係長 甲田調査計画担当主査、井出街路公園整備担当主任 (事務局)柳沢地域振興課課長補佐兼地域政策担当係長、竹花主査、緑川主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 ・ 記者 3人
8	会議概要作成年月日	平成29年7月18日

1	開 会 (石井センター次長)
2	あいさつ (久保田会長)
3	意見書関係 「丸子地域循環バス『まりんこ号』の運行ルートの見直しについての提言」に関する回答について 谷仲センターが回答書代読し、久保田会長へ回答書を手渡す。
4	報告事項 (1) 上田市立地適正化計画の策定について ・ 今後上田市の人口減少が進むこと、将来の人口規模に見合ったまちづくりを目指すため、「拠点集約型都市構造」を推進し、上田市立地適正化計画を策定していくことなど説明。 ・ 以降質問 (委員) 誘導による集約の具体的な策は (行政) 立地適正化計画を策定し誘導施設に定めると、移る際に補助金が上乗せされる。市の支援策等は今後関係機関と協議しながら決めていく。 (委員) 立地適正化区域に指定されると開発行為は抑制されるか。 (行政) 検討中である。 (委員) 富山市でコンパクトシティの失敗例としてメディアに取り上げられていた。経済の原則に反する恐れもある。自家用車の便利さも無視できない。交通の便も含めてよく考えていただきたい。 (2) 上田市緑の基本計画の策定について ・ 「緑の基本計画」とは何か、平成11年度に策定された計画が旧上田市版と旧丸子町版があること、計画策定の効果、ストック拡大からストックメンテナンスへとなり、1人当たり10㎡以上の都市においては、新規都市公園整備は補助対象となくなかった、既存の公園の質を高めていく、今後については、地域協議会やパブリックコメントなどで意見を聞いていくなど説明。 (3) 都市計画道路の区域変更及び廃止について ・ 丸子地域の都市計画道路は昭和27年計画決定されて以降大きな変更がなかった、平成12年度に国が必要性及実効性がなくなった都市計画道路を見直す方針となり、今回丸子地域を先行に見直しをし一部廃止する、6月8日に長野県都市計画審議会において議決し7月6日に告示することを説明。

(4)「信州丸子義仲祭り」について

- ・6月12日に第1回目の実行委員会が開催され、実行委員会組織や事業計画が決定したこと、予算、事業など内容について説明。

(5) 分科会及び研究会での検討状況について

(ア)公共交通に関する分科会

- ・市民サービス課より丸子地域においてこども食堂について提案があった。
- ・委員からは、丸子でどの程度ニーズがあるのか、実態の把握が必要であるとの意見が大多数であった。
- ・3園統合検討委員会に分科会委員も参加、7月7日に検討委員会開催予定。

(イ)新しい観光分科会

- ・異業種交流会に向けた意見交換をした。
- ・5月の鹿教湯観光協会総会に農林振興係長にお越しいただき、丸子地域発のル・レクチュ商品について紹介いただいた。

5 その他

(1) 次回以降の協議会日程について

第4回協議会 7月26日(水) 午後1時30分 丸子地域自治センター4階講堂

(2) その他

(ア)丸子ドドンコの開催(8月5日)について

- ・第40回の丸子ドドンコが8月5日に開催、40回記念にうちわを作成、神輿のスタートを1時間繰り上げて15:30からに変更したことを説明。
- ・以降質問

(委員)3、4年前に上田の花火大会は東日本大震災の子ども達を招待するとのことで日程を調整したが、今回また同じ日になっているがその調整はどうなっているか。

(行政) 実行委員会においても日程の協議をしたが例年通り8月第1土曜日とした。

(委員)3、4年前は上田の花火の日程を変更した。今回アプローチはなさらなかったのか。来年は調整していただきたい。

(イ)信州爆水RUN in 依田川の開催(8月6日)について

- ・今年で22回目の開催、「日本マラソン100選」にも選ばれ、全国的にも知名度も人気も高まっている。
- ・現在までの応募人数は1,309人、北は岩手県から南は山口県まで応募いただいている。

(ウ)上田市花と緑のまちづくりコンクール

- ・応募期間は7月3日から8月1日まで。昨年は丸子地域で4か所受賞されている。

(2) その他

なし

6 閉会

【分科会の開催】 各30分程度で実施

丸子地域の子育て支援に関する分科会 3階第3会議室

新しい観光分科会 3階第4会議室